

～まちの話題～



踊りを楽しむ子どもたち

やぐらの周りには、浴衣を着た老若男女が輪となり、威勢のいい太鼓の音に合わせて『阿久比音頭』や『オアシス音頭』などを踊り、多くの町民がふれあいました。

また、小中学生38人がボランティアでうちわを配ったり、和太鼓演奏団体「歩童」のメンバーが太鼓や笛を演奏したりして会場を盛り上げていました。

ふれあい盆踊り

8月16日、「あぐいふれあい盆踊りの夕べ」（町文化協会の主催）が役場前駐車場で開かれました。

地区での盆踊りを終えて、今年最後となる盆踊りを楽しもうと会場には約3,500人が集まりました。



和太鼓を演奏する「歩童」のメンバー

ビーチボールバレー、親子で大熱戦



ビーチボールで熱戦を繰り広げる親子

親子ビーチボールバレー決勝大会が8月21日、英比小学校体育館で行われました。

町内4つの小学校地区で予選を行い、決勝大会では勝ち進んだ12チームが出場。コートでは熱戦が繰り広げられ、「山田カプチーノ」チームが見事優勝に輝きました。優勝した親子は「たくさん練習した成果が出ました。とてもうれしい」と、汗をタオルでふきながら笑顔で話していました。

大会結果は次の通りです。

優勝 山田カプチーノチーム、準優勝 山田パワーズチーム、3位 高根台Aチーム・山田プリティーマスルチーム

名古屋市小学生が農家生活を体験



ビオトープで生き物調査を行う子どもたち

農地・水・環境保全向上対策事業の一環で組織された「草木みどりサミット」が、8月3日と4日の二日間名古屋市の御園小学校6年生を招き、子どもたちに農家の生活体験をさせました。

草木地区を訪れた11人の児童は、草木小学校の6年生とも交流を図りました。水田の一角に設けられたビオトープではザリガニを釣ったり、メダカを網ですくったりして、生き物調査を行いました。

そのほかにもサツマイモなどの収穫体験や農家への宿泊など、都会の子どもたちは夏休みに、貴重な体験ができたようでした。